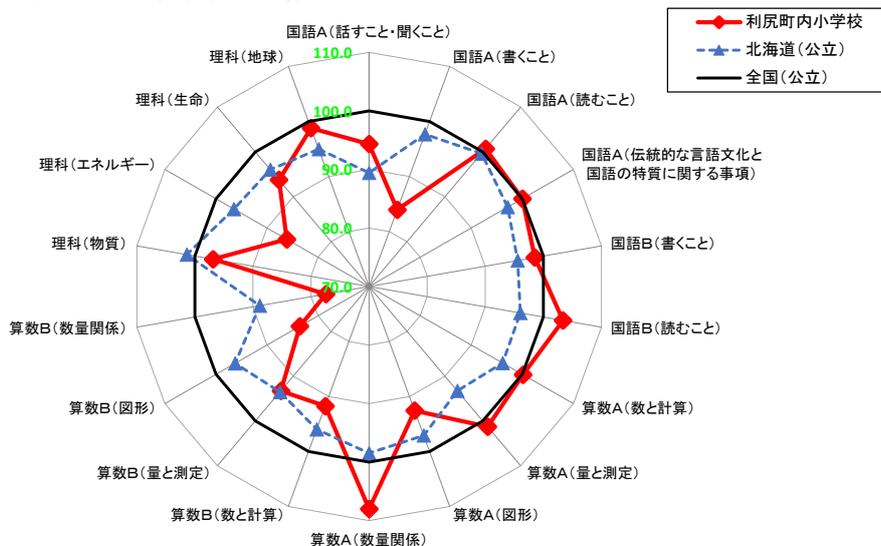


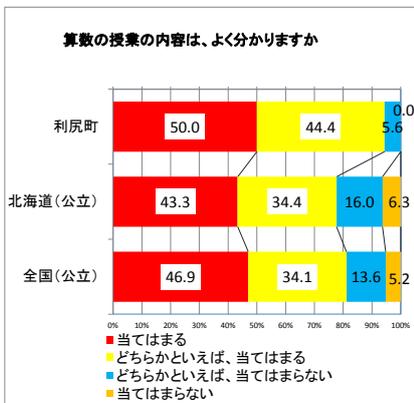
■ 利尻町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:18名)

【教科全体の状況】

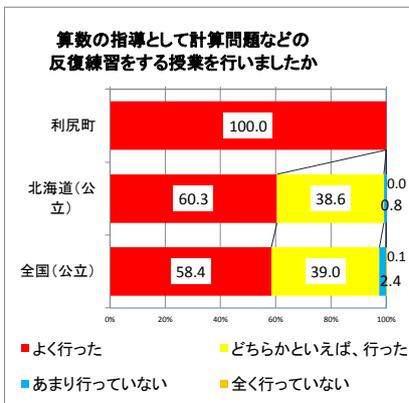
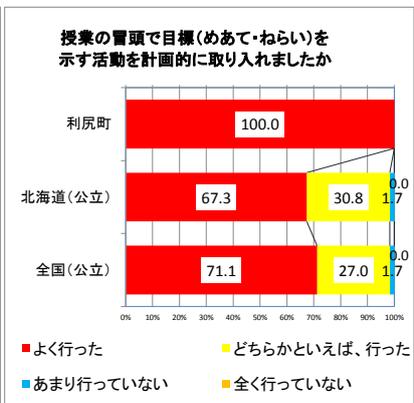
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

| | | |
|-------|--|---|
| 教科 | ○ 国語Bでは「読むこと」、算数Aでは「数と計算」、「量と測定」、「数量関係」で、全国及び全道を上回っている。 | ○ 授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れたり、算数の指導において計算問題などの反復練習をする授業を行ったりした結果、基礎的・基本的な内容の確実な定着が図られるようになり、国語Bの「読むこと」、算数Aの「数と計算」、「量と測定」、「数量関係」で、全国及び全道を上回ったと考えられる。 |
| 児童質問紙 | ○ 「算数の授業の内容は、よく分かりますか」という質問に対して「当てはまる」と回答した児童の割合が全国及び全道を上回っている。 | |
| 学校質問紙 | ○ 「授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れましたか」、「算数の指導において計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。 | |

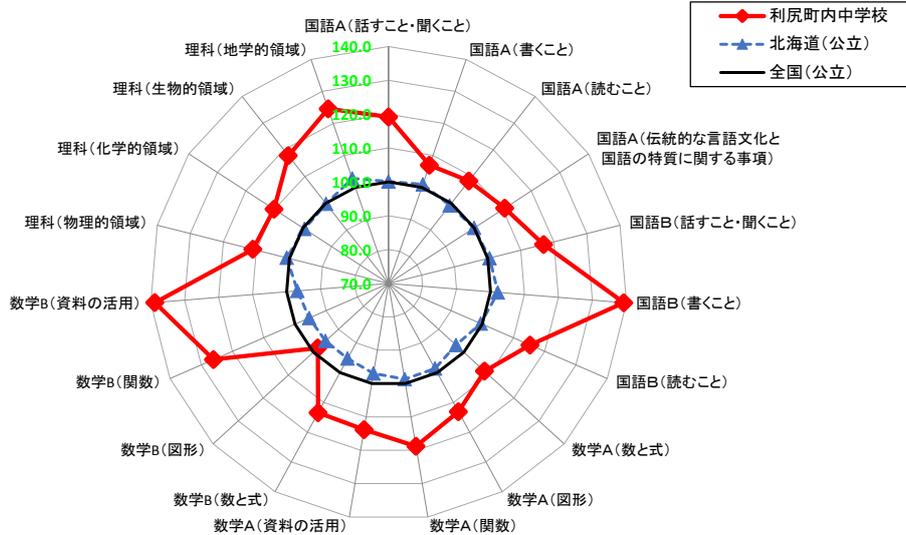
【利尻町の学力向上策】

- ◎ 利尻町で作成した独自の問題集の活用
- ◎ 地域のボランティアを活用した長期休業中の合同学習の実施

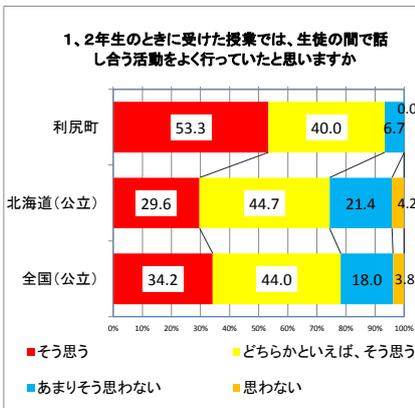
■ 利尻町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:15名)

【教科全体の状況】

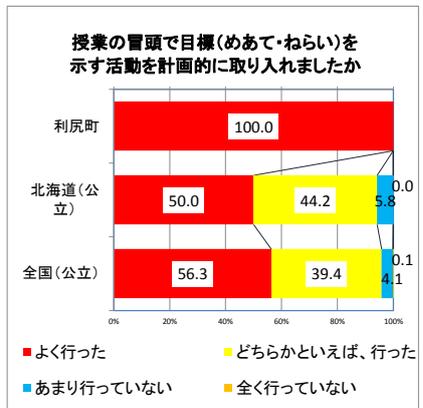
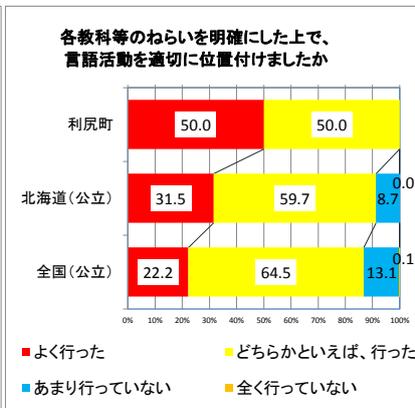
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

| | | |
|-------|---|--|
| 教科 | ○ 数学Bの「図形」以外の国語、数学、理科の全ての領域で、全国及び全道を上回っている。 | ○ 各教科等のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けたり、授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れた結果、思考力・判断力・表現力等を育む言語活動が充実し、数学Bの「図形」を除く国語、数学、理科の全ての領域で、全国及び全道を上回ったと考えられる。 |
| 生徒質問紙 | ○ 「授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか」という質問に対して、「そう思う」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回っている。 | |
| 学校質問紙 | ○ 「各教科等のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか」、「授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れられましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。 | |

【利尻町の学力向上策】

- ◎ 利尻町で作成した独自の問題集の活用
- ◎ 地域のボランティアを活用した長期休業中の合同学習の実施